

# 急流河川での河道内氾濫原の保全と再生を考える

～日本屈指の急流河川をフィールドとして～

応用生態工学会では、応用生態工学に関する技術の体系化を目指して「テキスト刊行委員会」を設置し、初号として「河道内氾濫原の保全と再生」を令和元年9月に発行しました。富山県では、全国に先駆け令和元年11月「第1回テキスト勉強会」を開催し、テキスト刊行委員会の講師による河道内氾濫原の基礎学習や現地での応用学習を行いました。

一方、近年の洪水氾濫を受け、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策による河道掘削、樹木伐採が全国の一級河川、二級河川において実施されており、従来の河道内氾濫原の河状も変化してきています。

そこで、今回の北信越ワークショップでは、富山県での勉強会を拡大し、北信越の技術者や研究者と共に、目指すべき河道内氾濫原の保全と再生について学ぶことを考えております。特に富山県内の河川の特徴である急流河川での河道内氾濫原をテーマに開催したいと考えております。ぜひ、多くの皆様の参加をお願い致します。  
(実行委員長 高橋剛一郎)

## ● フィールドツアー《令和3年11月12日（金）》 13:00～17:15

12:20 富山県立大学（ワークショップ会場）発

13:00 富山駅北口発⇒神通川河口付近⇒神通川牛島⇒神通川鶺坂⇒神通川成子（14:15）⇒  
熊野合流点⇒熊野川興南大橋⇒熊野川黒川合流点付近（15:15）⇒  
常願寺川クリーンセンター⇒常願寺川富山防災センター⇒常願寺川河口⇒富山駅北口（17:15）

## ● 意見交換会 《令和3年11月12日（金）》 18:00～ 富山地铁ホテル（JR富山駅より徒歩1分）

## ● ワークショップ 《令和3年11月13日（土）》 10:00～17:00 富山県立大学 オンライン参加可能

9:30 受付

10:00 開会挨拶

10:05 講演1 「河川環境の構造と多様性」 富山県立大学名誉教授 高橋 剛一郎氏

10:35 講演2 「常願寺川における河道内氾濫原の現状と課題」 富山河川国道事務所 飯田 和也 氏

11:05 講演3 「熊野川におけるサクラマスの遡上の取り組み」 富山県土木部河川課 谷嶋 清重 氏

11:35 講演4 「扇状地氾濫原甲府盆地での減災とグリーンインフラの試み」  
山梨大学大学院 総合研究部 工学域土木環境工学系助教 大槻 順朗 氏

12:05～13:00 昼食

13:00 基調講演「河道内氾濫原の保全・再生に必要な河川技術は揃ったか？」  
岐阜大学 流域圏科学研究センター准教授 原田 守啓 氏

14:00 講演5 「平野に出没するクマの移動ルートを探る」 富山県自然博物館ねいの里 赤座 久明 氏

14:30 講演6 「破壊と再生を繰り返す河川敷の自然」 富山市科学博物館 太田 道人 氏

15:00 講演7 「河川の形状と流量の変化がアユやサクラマスに及ぼした影響」  
富山県水産研究所 所長 田子 泰彦 氏

15:30 休憩

15:40 総合討論 東京大学名誉教授 玉井信行氏、各講演者

16:50 閉会挨拶

主催：応用生態工学会、応用生態工学会 富山地域研究会

協賛：(一社)北陸地域づくり協会、(一財)富山・水・文化の財団、北陸技術士懇談会

後援：国土交通省北陸地方整備局、富山県、富山県立大学、(公社)日本技術士会北陸本部、(公社)地盤工学会北陸支部、  
(公財)とやま環境財団、(一社)富山県測量設計業協会、(一社)富山県建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、  
富山県内水面漁業協同組合連合会、富山県ビオトープ研究会、北日本新聞社、富山新聞社 一部申請中

新型コロナウイルス感染状況により、下記の対応を基本と致します。

富山県ステージ1：講演は対面+WEB、ステージ2以上：講演はWEBのみ、フィールドツアー・意見交換会の中止

新型コロナ対策として三密の回避、アルコール消毒、換気等に十分配慮致しますので、参加者の方はマスク着用、体調確認、ワクチン接種又はPCR検査・抗原検査などを対応して頂きますようお願い致します。

▶ ワークショップ会場と交通

建設コンサルタンツ協会CPD認定申請中  
土木施工管理士連合会CPDS認定申請中

- 会場 : 富山県立大学 射水キャンパス 大講義室
- 所在地 : 〒939-0398 富山県射水市黒河5180
- 交通 : 富山県立大学ホームページを参照してください。  
お車でお越しの方は、2日間とも大学駐車場を利用できます。http://www.pu-toyama.ac.jp/access\_map/)

▶ 参加料

- ワークショップ : 正会員・賛助会員 1,500円 非会員 2,000円 学生 500円  
★昼食場所は少ないです。別途 800円でお弁当の用意ができます。  
参加申込と同時に申し込みください。
- 意見交換会 : 一律 6,000円
- フィールドツアー : 正会員・賛助会員 1,000円 非会員 1,500円 学生 500円  
(北陸技術士懇談会の会員の方は、正会員扱いとなります。)

▶ 参加料の振込先

- ゆうちょ銀行 : 口座名称 : 応用生態工学富山 (地域研究会) 口座番号 : 13270-17520631
- 他金融機関から振込の場合 : <sup>サンパチ</sup>〈店名〉三二八 〈店番〉328 〈預金種目〉普通預金 〈口座番号〉1752063

(事前振込のお願い)

受付の混雑緩和、新型コロナウイルス感染症対策の為、参加費の振り込みにご協力頂きますようお願い致します。  
当日現金でのお支払いは基本的に受け付けません。

▶ 参加申込と振込の締切日

- 添付申込用紙に記入の上、メールで送付してください。
- 送付先 : 応用生態工学会 富山地域研究会 事務局  
大日本コンサルタント(株)内 (担当:林、芦川、竹澤)  
TEL:076-415-7800 FAX:076-415-7798  
E-mail : [eces-toyama@ne-con.co.jp](mailto:eces-toyama@ne-con.co.jp)

新型コロナウイルス感染状況によって、事務局では在宅勤務を行っており、その間、電話の対応ができませんので、メールでのご連絡をお願いいたします。

応用生態工学会 第19回北信越現地ワークショップin富山

参加申込書 (送付先 E-mail : [eces-toyama@ne-con.co.jp](mailto:eces-toyama@ne-con.co.jp))

氏名			正・学生会員No.	
所属			賛助会員No.	
連絡先	自宅 所属 (いずれかに○) 〒 住所 TEL. E-mail. (オンライン参加の方は必ずご記入下さい)	<input type="checkbox"/> 北陸技術士懇談会 会員		
参加申し込み事項			参加費 (いずれかにチェック) ※ 正・賛助会員には北陸技術士懇談会会員を含む	
フィールドツアー	11月12日(金) 富山駅北口13:00発(県立大学12:20発) 富山駅北口17:15着(県立大学18:00着)	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員 : 1,000円 <input type="checkbox"/> 非会員 : 1,500円 <input type="checkbox"/> 学生 : 500円	
意見交換会	11月12日(金) 18:00 ~ 20:00	参加・不参加	<input type="checkbox"/> 一律 : 6,000円	
ワークショップ	11月13日(土) 10:00 ~ 17:00	(以下の3つのうち1つに○) 参加・不参加 オンライン参加	<input type="checkbox"/> 正・賛助会員 : 1,500円 (弁当別) <input type="checkbox"/> 非会員 : 2,000円 (弁当別) <input type="checkbox"/> 学生 : 500円 (弁当別)	
	(昼食の弁当)	必要・不要	<input type="checkbox"/> 800円	
	(送迎バス) 小杉駅南口⇄会場	必要・不要	無料	
参加料の合計			合計	円
フィールドツアー バス乗車場所	(いずれかにチェック) <input type="checkbox"/> 県立大学 <input type="checkbox"/> 富山駅北口	申し入れ事項	請求書 (該当の場合 ○) 事後振込 (該当の場合 ○) その他	希望する 希望する